

第2節 集客交流がひろがるまちをつくる

歴史、文化、自然、アメニティ^{*}・商業施設など、あらゆる観光資源を活用した個性あるまちづくりを行い、「枚方らしさ」やふるさと意識の醸成を図るとともに、イベントの開催や情報の発信を通じて市民同士、市民と来訪者との交流促進をめざします。

1. 人と情報の交流を促進する

今、求められていること

- 市民のふるさと意識の醸成やまちの魅力を広く発信するため、様々な地域や人との交流を促進することが求められています。
- まちのにぎわいを高めるため、歴史や文化をはじめとする観光資源など、市の魅力を広く情報発信することが求められています。

取り組みの方向

- 教育・文化・産業等を通じて、地域内外の交流を促進します。
- 大学や市民団体等と連携・協力し、地域の観光資源などの情報発信を進めます。

<主要な取り組み>

- 国内外の友好都市等との交流の促進
- 国内友好都市物産展などの交流イベントの開催
- 観光資源を活用した情報発信の強化



青年音楽祭